

# 大腿膝窩動脈病変に留置した VIABAHN stentgraft の閉塞、狭窄後の経過に関する研究

## Clinical course of restenosis/occlusion VIABAHN for femoropopliteal lesions

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

### 1. 研究の対象

2016 年 11 月から 2018 年 12 月までに、大腿膝窩動脈病変を有する症候性の閉塞性動脈硬化症に対して VIABAHN ステントグラフトの留置によるカテーテル治療を受けられ、その後再狭窄又は再閉塞が認められた方

### 2. 研究目的・方法

留置した VIABAHN ステントグラフトの閉塞、狭窄後の治療方法とその後の経過をすでに得られている診療録の情報から検討します。

研究期間は、施設院長承認後から 2020 年 4 月末日までです。

### 3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、「7. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

### 4. 研究に用いる情報の種類

閉塞・狭窄の状態、治療方法、検査結果、ステントの状態 等

### 5. 外部への情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの個人情報管理者が保管・管理します。

### 6. 研究組織

研究代表者

東京都済生会中央病院

循環器科 医長 鈴木健之

〒108-0073 東京都港区三田 1-4-17 電話：03-3451-8211（代表）

研究参加施設と各施設の研究責任者

1. 東邦大学医療センター大橋病院 宇都宮誠
2. 東京ベイ浦安市川医療センター 仲間達也
3. 湘南鎌倉総合病院 飛田一樹
4. 東京医科大学茨城医療センター 東谷迪昭
5. 虎の門病院 児玉隆秀
6. 総合東京病院 滝村秀幸
7. 新東京病院 朴澤耕治
8. 国保旭中央病院 早川直樹
9. タウン訪問診療所 登坂淳
10. 船橋医療センター 岩田曜
11. 春日部中央総合病院 松井朗裕
12. 筑波メディカルセンター 相原英明
13. 大和成和病院 土井尻達樹
14. 済生会横浜市東部 平野敬典
15. 総合高津中央病院 山内靖隆
16. 板橋中央総合病院 尾崎俊一
17. 東京医科歯科大学病院 梅本朋幸
18. 東海大学病院 篠崎法彦
19. 太田記念病院 安斎均
20. 荻窪病院 加畑充
21. 同愛記念病院 高橋保裕
22. 三井記念病院 小宮山浩大
23. 上尾中央総合 新谷嘉章
24. 昭和大学病院 辻田裕昭
25. 東京医科大学病院 村田直隆
26. 東京女子医科大学 中尾優
27. 横須賀共済病院 菱刈景一
28. 昭和大学横浜市北部病院 木戸岳彦
29. 横浜総合病院 星本剛一
30. うわまち病院 荒木浩
31. 行徳総合病院 矢野英人
32. 順天堂浦安病院 尾崎大
33. 武蔵野赤十字病院 宮崎亮一
34. 心臓血管研究所付属病院 松野俊介
35. 東京女子医科大学東医療センター 重城健太郎
36. 仙台厚生病院 堀江和紀
37. 宮崎市郡医師会病院 緒方健二

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら以下の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

当施設の研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

医療法人沖縄徳洲会 湘南鎌倉総合病院

循環器内科 飛田 一樹

連絡先電話番号 0467-46-1717（代表）

住所 〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1

（2019 年 7 月 10 日作成）